



福島21ロータリークラブ会報

会員スピーチ ハイブリット例会

会長挨拶

会長 藤野 圭史



まだまだ新型コロナウィルスの感染者数も下げ止まりではあるようにも思われますが、福島県のまん延防止等重点措置も県内においては全面解除になりましたので例会もオンラインから会場を使ったリアルな例会を本日から行いたいと思います。

しかし、まだまだ予断の許されない状況ですので感染対策を行い、お弁当及び時短での対応とさせて頂きます。

また、皆様にも通知が送られているかと思いますが、地区的親睦ゴルフ、分区のオリエンテーション、東広島21RCの創立20周年記念式典など地区や分区などの幅広く活動も再開されるとの通知が来ており、ロータリーだけでなく釣り活動もウズコロナに向けて活動も再稼働されると思います。

本日は当クラブでは初のYouTubeライブでの配信を行なうながら例会を進めて参ります。来週に迫ったIM(インターネットミーティング)ではこのYouTubeライブでの配信が決まっております。IMの成功に向けて会員の皆様と一緒に歩み準備を進めて参りたいと思います。本日は会員スピーチとして小林利光会員にお願いしております。お忙しい中、ご承諾いただきありがとうございます。

皆様に久々に会えた喜びに感謝して会長挨拶と致します。ありがとうございます。

本日のプログラム

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング斉唱
3. 四つのテスト唱和
4. 会長の挨拶
5. 会員スピーチ 小林利光会員
6. 幹事報告
7. 閉会点鐘

出席報告

会員数:42名
出席数:15名
出席率:54.83%
休会者:0名
出席免除者:15名

本日は、小林利光会員によるハイブリット例会を開催のスピーチです。

ZOOMによる
ハイブリット例会を開催



ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

奉仕の理想に集いし友よ
御國に捧げん
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車
いや運きて
永久に栄えよ
我らのロータリー ロータリー



青少年奉仕委員長
勝嶋 正幸 会員

社会奉仕副委員長
小池 優 会員



【例会場】クーラクリアント サンパレス【例会日】木曜日 18:30
【事務局】福島市天神町13-5アンビックス5 201号 【WEBサイト】<http://www.fukushima21rc.jp>
【TEL】024-525-2331 【FAX】024-525-2332 【mail】f21rc@fukushima21rc.jp

会員スピーチ 「私とロータリー」 副幹事 小林利光

皆さんこんにちは今日はですね、会員スピーチということで藤野会長からお話をありますて何か面白い話でもいいから頬みますと言われました。30分話してくれと言われたんですが、30分はちょっと私も持たないなど内容的にも薄くなりますのでできる限りお話しさせていただきます。カメラテストの割にモデルが悪いのでは、と自分で思ってます。ちょっと苦しいのでマスク外させていただきます。面白い話と言われましたが、色々考えましたがあまりふざけた話もできないなと思い「私とロータリー」ということで私なりにロータリーについての解釈を改めて考え方お話ししたいと思います。ロータリーの諸先輩方には何を生意気な事を言っているんだと思われるところもあるかと思いますが、しばしあ時間をいただければと思います。

私は2000年12月に前当クラブ会員の西川さんからお誘いを受けました。私の父親が当時福島南ロータリーの会員でしたが、当クラブ初代会長の宗形守敏さん、2代目会長の山田三郎さんと友人でした。福島南ロータリークラブ30周年記念事業で子クラブを作るというお話があり、新会員を募集しているからとのことでした。私の父親は病気療養中でございましたので、本来の宗形さん山田さんと一緒に行きたがっておりましたが、もう無理なのでお前が代わりに言ってくれというようなお話で入会させていただきました。

もちろん、最初はロータリーについて何も分からず、ただ例会に参加していました。ロータリークラブとは、異業種交流の場でみんなでお金を出し合い何らかの形で社会奉仕をする団体なんだなあ、という感じで受け止めていました。よく横断歩道や歩道橋にどこどこロータリークラブ安全運転とかシートベルトとか子供達に手をあげて渡ろうとかロータリークラブの名前の入った看板がいっぱい立っているように、そういうことが社会奉仕のかななど漠然と考えてきました。しかし、参加してから思いましたが、下は30代から上は80代まで幅広い年齢層の中でいろんな職種の人と話す機会があり自分の視野が広がり勉強になりました。しかし、その反面自分のような小さな会社の社長がこんな場においていいんだろうかと自問自答する時でもありました。平成15年頃から社会全体が不景気で自分の会社も満足に経営できないのに何が社会奉仕活動だとちょっと迷いがあった時期もあります。その時ある先輩が「そんなに真面目に考えるなよ。不良ロータリアンでもいいじゃないか。とりあえず参加して来いよ。そして自分の楽しみを見つければいいんじゃないかな。」と言わされました。

その先輩っていうのは、皆さんの中にも思っている先輩です。とりあえず私もその時は「そんなもんなのかな」と思いながら参加していました。

一時期、クラブ会員も100名を超える時期もありました。その中ではあまり会話もなく、接点もなく、クラブを止められた方を「あれ?そんな人いたかな?」という人も多数おられました。

そんな中で、私はチャーターメンバーからここまで21年間もったのは、その先輩のおかげだなと思っております。まず、自分が楽しんでこそ楽しんで、ロータリー活動を行わないと他人にロータリーを勧めることはできないと思いますし、大体声をかけると「ロータリーって入って何がメリットあるの?」とよく聞かれます。最初から個人のメリット求めていてはロータリー活動はできないと思います。ですから趣味を通してロータリークラブに興味を持ってもらいたいと思います。クラブ内には、温泉部会・囲碁部会・釣り部会そしてゴルフ部会等ありますので、各部会に参加して気の合う仲間を沢山見つけて、その先にある社会奉仕活動に結びつけていきたいと思います。新しい会員さんはそんな進め方をしたいと思います。当時は、良くも悪くもグイグイ力尽くでロータリー活動をする先輩が2、3人このクラブにもいらっしゃったと思います。当時50代の先輩方は、気がつけば70代。そして気がつけば自分が50代、ガンガンやらなければならぬ時かなと思っております。今まで散々声をかけて頂いた先輩方には、「ロータリアンにはNoという返事はないんだぞ。頼まれたこと、自分の役割はしっかり『はい』と言いなさい。」と教えられましたが、私は残念ながら、自信がないので断り続けてまいりました。大変心苦しいなと思っておりました。ここまでは、色々とロータリークラブの中にも思い出があります。何と言っても東広島21、大阪千里メイプルロータリークラブ、草加21ロータリークラブ、なんといっても東広島21、大阪千里メイプルロータリークラブ草加21ロータリークラブなど、姉妹クラブとの交流が印象に残っております。また、夜のお付き合いやゴルフのお付き合い、そして観光のお付き合いに参加することに意義があります。その中から発見するものも多いんではないでしょうか。他クラブや他地区的皆様と友情も芽生えるんではないでしょうか。

そういった見つけた新しいものを見つけた中から会員同士のお付き合いの輪が広がり、活気になり、元気なクラブとなっていると思います。勝手な考えでございますが、自分が満足出来なければ他の方に奉仕活動はできないと思っておりますし、

自分が楽しくなければ、他の人にも楽しんでもらえないとそんなふうに思っております。良き先輩に恵まれ21年間頑張ってこれたと思っております。自分的にはですから、これから新しい世代の方たちにも、どしどしお声がけをして、良き先輩となり、福島21ロータリークラブは今年21年ですが、50年60年と続いていけるように私も中核として頑張って参ります。皆様も是非クラブの行事に参加し、クラブの例会に参加し、そしてクラブの中で友達を見つけて一緒に頑張っていっていただきたいと思います。

色々な役割がありますが、今回、当クラブはIMのホストクラブということで、今月ホストになりますが、自分たちが楽しまなければ他のクラブの方にも、ロータリーを説明できないし、楽しんでもいただけないと思っておりますので、頑張っていきたいと思いますので皆さんと一緒に頑張っていきたいと思います。本日は、カメラテストということで、そんな長くなりませんでしたが急なお話でございましたので、この辺で終わりたいと思います。

ご清聴ありがとうございました。



副幹事 小林 利光 会員

藤野会長より 会員スピーチをうけて

素晴らしいスピーチありがとうございました。本当に小林さんには数日前に急にお願いしまして、なんとか話していただけないかということでお願いしました。やはり自分が楽しめなければダメだって言うかそのような話なんすけども、私も凄く若い時に入れさせて頂いて、最初のうちは無我夢中で参加してたんですけど、途中で話せる相手が少なくて、自分が浮いた感じになったような心境になった時がありました。当時まだ20代という若さであり皆様の子供ぐらいの年齢でしたので、本当に途中でひとりぼっち的な雰囲気な時がありました。その時に、懇親会が終わった後に集まっている方が様々あります、「それだけでも来たらどうだ」と声をかけてもらって、そこに参加しててそういうちょっとした事が会

員の残っていただくことに繋がり、または当事者の会員さんもすごい楽しい仲間づくりができるんじゃないかなと今の話を聞きましてそのようだなって思いました。

私も今年ですね45歳になりました。子供も結構大きくなってまいりました。ですので忙しい時もあの大変な時もロータリークラブの皆さんっていうのは、本当に親身に話を聞いてくれると思うんですね。会の皆様の話を聞いてくれると思うので、とても私には今までいろいろ悩みがあったりとかはあの電話かけてですね話を聞いていただいたというすごい感謝の念があります。

東日本大震災後、私は川俣町ですけどすごく忙しくて周りから「忙しいならいいだろ」って言われたんですけども7kg痩せて、ちょっとノイローゼ気味でした。朝仕事して帰ってくるとソファーに倒れても動けないっていうぐらいの時期がありました。そのぐらい仕事をしていた時期がありました。その時もロータリーに出れない時が多かったですけども決して出たくないのではないんですけども体が前向きに人に会いたくないとか家に帰ると動けないっていう状態なのです。その時も本当に「ちょっと今日いい日本酒入ったんだけど来てくれないかなあ」なんて言ってもらった時はすごく嬉しかった思い出があります。

ですから、自分としましても出来る限りロータリーに貢献と言いますかお返しをして、また皆さんと楽しく、からのクラブ作りができればなって今の話を聞いてつくづく思いました。

今日の例会は、このような状況ですので少ない参加人数になってしまったかと思うんですができれば皆さんとリアルでお会いして様々なお話をできればと思います。

皆様にロータリーの友の読みどころ1月と2月号をお配りできない状況が続いてましたので、文章をメールで差し上げました。原本は会場にございます。是非次の例会来ていただいて自分でお持ちいただき読んでいただければと思います。本日はありがとうございます。



会長 藤野 圭史 会員



3月19日に行われるインターミティミーティングを当クラブがホストクラブとなってYoutube配信を行います。本日の例会は、会場とオンライン配信のハイブリット例会のために設定をしています。



例会会場では、会食せずお弁当を用意して閉会後、持ち帰りをしていただきました。

**委員会報告****スマイルボックス**

※敬称略

藤野圭史 野崎正広 宗形守敏 粕谷悦功 小林利光
阿部正美 氏家健 若穂団四平 木村幸二 小池優
丹治将弘

ロータリー財団

藤野圭史 宗形守敏 小林利光 阿部正美 氏家健
若穂団四平 小池優 丹治将弘

米山記念奨学会

藤野圭史 粕谷悦功 阿部正美 氏家健 小池優
丹治将弘 勝嶋正幸

**幹事報告****野崎正広幹事より例会報告**

3月19日(土)インターミティミーティング

3月24日(木)休会

3月31日(木)会員増強プロジェクト

※3月中はオンライン例会・時短やお弁当による対応を行います。

※新型コロナウイルス感染拡大状況により急に変更になる場合があります。